

東北大学 多元物質科学研究所 素材工学研究懇談会  
テーマ：金属素材供給ボトルネック解決のための新技術

場 所：東北大学 さくらホール 2F

開催日：2013年11月19日（火）

主 催：東北大学 多元物質科学研究所

共 催：日本鉄鋼協会 東北支部、 日本金属学会 東北支部

参加費（予定）：2,000円

懇親会費（予定）：3,000円、さくらホール1F

1. 10:00～10:05 開会挨拶 東北大学 中村 崇氏
2. 10:05～10:10 多元物質科学研究所 所長 挨拶 東北大学 河村 純一氏
3. 10:10～10:55 レアメタルの供給や需要に関する今後の展望  
東京大学 岡部 徹 氏、野瀬 勝弘
4. 10:55～11:40 金属資源の需給と資源確保戦略  
JOGMEC 金属企画部企画課 平井浩二  
～ 11:40～13:00 昼休み ～
5. 13:00～13:45 銅製錬を利用した銅、貴金属等のリサイクル  
JX 日鉱日石金属 宮林 良次 氏
6. 13:45～14:30 低位品位ニッケル酸化鉱石の有効利用  
住友金属鉱山 黒川 晴正 氏
7. 14:30～15:15 金属素材の循環戦略とそのための技術  
東北大学 中村 崇 氏  
～ 15:15～15:30 休憩 ～
8. 15:30～16:15 鉄鋼業における劣質資源対応技術  
新日鉄住金 野村 誠治 氏
9. 16:15～17:00 我が国における鉄鋼生産のボトルネックと将来課題  
東北大学 北村 信也 氏
10. 17:00～17:05 閉会挨拶 東北大学 柴田 浩幸 氏
- 17:20～19:00 懇親会

連絡先および参加申し込み：東北大学 多元物質科学研究所 柴田浩幸

[shibata@tagen.tohoku.ac.jp](mailto:shibata@tagen.tohoku.ac.jp)、022-217-5663